



土合小学校 学校だより

令和7年度 第7号

くすのき



学校のシンボル
くすの木

令和7年10月31日
さいたま市立土合小学校



ごあいさつ

校長 日比 圭都

初めまして。このたび、10月20日付けで本校の校長を拝命いたしました日比 圭都（ひび けいと）と申します。前任の白倉 秀樹 校長の意を継ぎ、微力ではございますが、地域・保護者の皆様との連携を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長のために教育活動の充実に努めてまいります。

さて、私が着任してから10日間ほど過ぎました。着任の日、子どもたちには、主に2つの話をしました。①「校長先生の仕事は、土合小の皆さんが笑顔で学校生活を送れるように、支えることです。皆さんのやってみたいこと、頑張りたいことを精一杯応援するために、土合小の先生たちと力を合わせて頑張ります。」②「私は、皆さんと早く仲良くなりたいです。人と人が関係を築くためには、まずは挨拶から。そして、たくさんお話をすることで仲良くなれます。だから、たくさんお話をしましょう。」と。年度途中の異動、新天地での生活に緊張しておりましたが、700名を超える子どもたちのきらきらした眼差しと大きな返事に、『土合小の子どもたちは元気！素直！可愛い！』とあっという間に、土合小学校が大好きになりました。体育館で子どもたちと挨拶を交わしたその瞬間から、土合小学校の校長としての自覚と覚悟が生まれました。

また、10月20日は、第2回の学校運営協議会が実施されました。日頃より、学校運営に携わり支えてくださっている学校運営協議会委員の皆様と着任当日に御挨拶ができたことをとても嬉しく思います。また、協議会を通して、子どもたちの成長を真剣に考えてくださっている様子に頭が下がります。さらに10月28日は、土合地区社会福祉協議会第一支部の皆様・民生委員の皆様に御尽力いただき、地域のご高齢の方をお呼びしての「ふれあい会食」が本校で行われました。6年ぶりの開催とのことです。子どもたちも、会話を楽しみながらの会食にととても満足気でした。

このように、本校は、地域・保護者の皆様の御支援があって子どもたちの笑顔があるのだと改めて感じました。私自身も、子どもたちが安心して学べる環境づくりに尽力し笑顔を増やしていけるよう、教職員と力を合わせてまいります。今後とも、本校の教育活動への御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。